

第4回 「教師力」向上に関する検討委員会での主な意見

- 1 日 時 平成 18 年 12 月 14 日(木) 15:00～17:00
- 2 場 所 京都府公館

協議事項1 「人材育成の基本方針」を作成するに当たっての考え方について

「基本方針」には、人材育成の基本的な方向性を示す面と提言の内容を具体的な仕組みに変えていく面とがある。両面からのアプローチが必要。

地域の人々が教育に関わっていく京都独自の取組を具体化していくシステム作りが必要。

既の実施している教職員表彰制度などを積極的に広報して、すばらしい教員がいることを社会全体に知らせる必要がある。

教員のコミュニケーション能力の育成が保護者対応の場面や国際的な視点において大切。議論できる能力も必要。

教員の活力を取り戻す研修制度等を支援していく環境づくりも必要。

採用試験の在り方についてもさらに検討する必要がある。

協議事項2 「最終まとめ」について

「京都」や「グローバル化」、「コミュニケーション」などに加え、今日的な教育課題、例えば「いじめ」問題などの観点は必要ではないか。

今日的な課題として特別支援教育の視点も必要。

「教師力」の高い教員は、様々な問題に対応できる。資質を持った若い教員志望者を集めることが必要。